



大阪市長 松井 一郎

祝 辞

この度、ライオンズクラブ国際協会 335-B 地区の第 68 回年次大会が盛大に開催されますことを、お慶び申し上げます。また、皆様方には平素から大阪市政の各般にわたり格別のご支援、ご協力を賜り、心から厚くお礼を申し上げます。

ライオンズクラブの崇高な精神に基づき、大阪、和歌山の各地でご活躍の皆様方が、本大会において会員相互の連携を一層強め、本大会の開催テーマでもある『K A I Z E N ～未来を拓く～』という地区ガバナースローガンのもと、薬物乱用防止教育や青少年育成事業、災害支援や安全対策等、コロナ禍においても人々の安全と健康のための多様な地域社会奉仕活動の進展を図られますことは、誠に意義深いものであります。

近年、社会経済情勢が大きく変化する中、少子高齢化の進行や地域のつながりの希薄化など、人々の生活に密接に関連する様々な問題が顕在化しており、人々が助け合い、支えあって暮らせる社会の実現が求められております。こうした中、世界各国の地域社会の向上発展に尽くされているライオンズクラブの役割は誠に大きいものであると感じており、正岡地区ガバナーをはじめ、本大会の開催に力を尽くされました皆様方に、深く敬意を表する次第であります。

大阪市では、新型コロナウイルス感染防止対策をしっかりと講じつつ、引き続き、保健所の体制強化や需要喚起に取り組むなど、市民のくらしを守り、経済の再生に努めてまいります。

さらに、これらを土台にして、世界的なビッグイベントとなる 2025 年大阪・関西万博のインパクトを活かしながら、ポストコロナを見据えた取り組みを進めることで、大阪の成長を図ってまいります。

万博の開幕まで約 3 年となり、関西の地域経済活性化の起爆剤となる万博の成功をめざして、国や 2025 年日本国際博覧会協会などと連携を強化し、開催準備を加速してまいりますので、皆様方におかれましても、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本大会が実り多きものとなりますよう、また、335-B 地区のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を心から祈念いたしまして、お祝いのことばいたします。